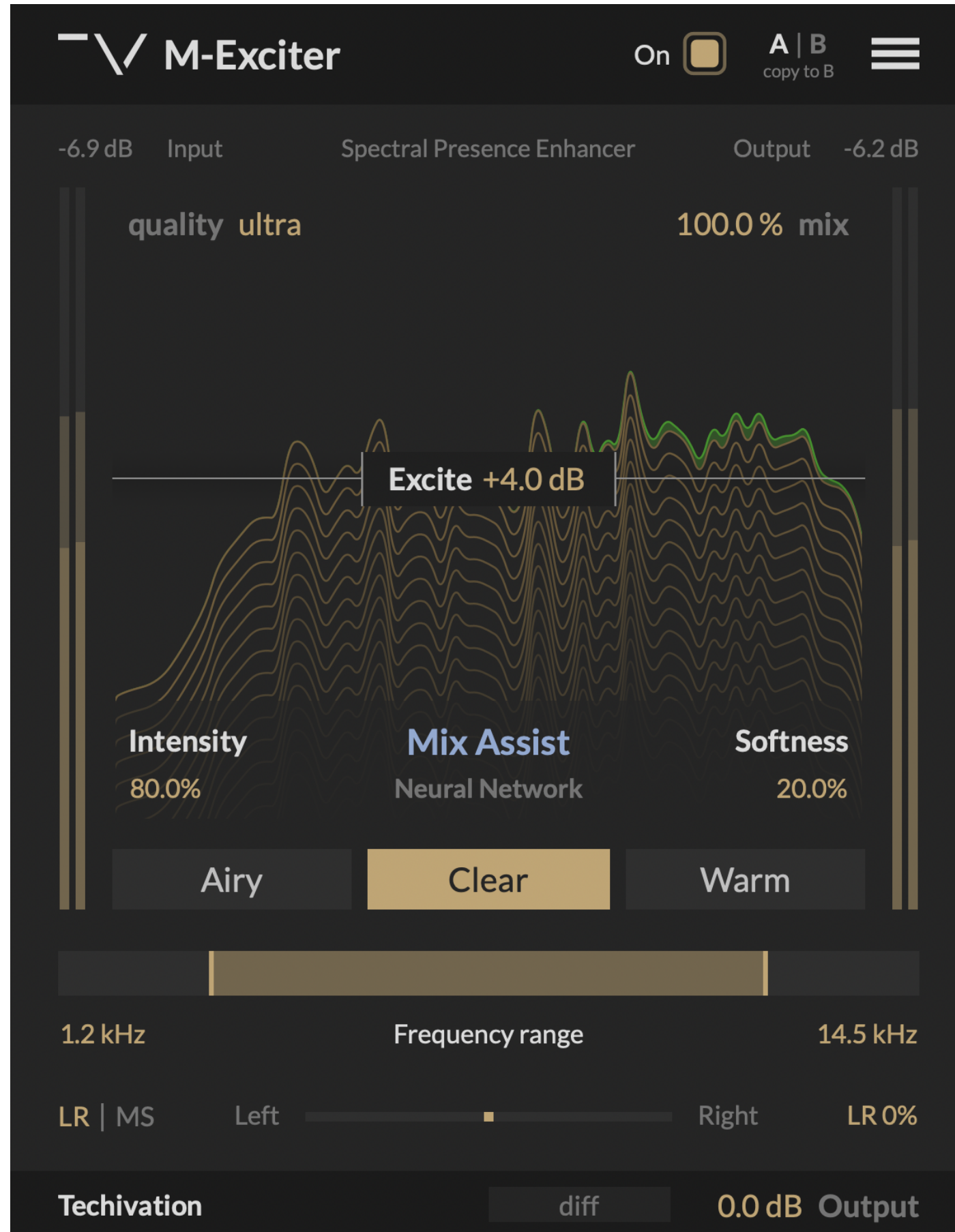


Techivation M-Exciter

ユーザーマニュアル



Techivation M-Exciter

概要

M-Exciterは、あらゆるソースに存在感と明るさを加えるマスターリンググレードのプロセッサーです。過度の鋭さや歪みなしに、高周波数のエネルギーを必要に応じて、必要な場所にのみ追加します。これは、高度なスペクトル処理技術を採用しているためです。

M-Exciterは、入力信号の基本音に新しい倍音を生成することで機能します。新しい倍音成分は、オーディオの全周波数帯域に基づいて生成されますが、倍音を追加する周波数帯域を設定可能です。倍音は、位相を完全に保持した状態でスペクトル的にブレンドされるため、トランジェントの元のパンチとインパクトが維持されます。

生成された倍音をさらにブーストすることで、ミックスに最適なハイエンドの輝きを見つけることができます。M-ClarityとM-De-Esserで先駆的に採用された当社のスペクトル抑制技術により、追加された高周波数エネルギーが過剰にならないように保証されます。

結果は、サチュレーションやEQだけでは不可能な、元のオーディオの自然な倍音拡張です。

Techivation M-Exciter

特徴

- Excite
- Spectrum visualiser
- Intensity
- Softness
- Airy/Clear/Warm
- Frequency Range
- Quality
- Mix
- Output
- Diff
- LR/MS and Stereo Balance
- Level meters
- Internal On-Off Switch
- Internal Menu
- Presets
- Scaleable GUI
- Guided Tour
- A/B Switch
- Undo-Redo Options
- Show/Hide Tooltips
- Stereo and Mono

Techivation M-Exciter

特徴

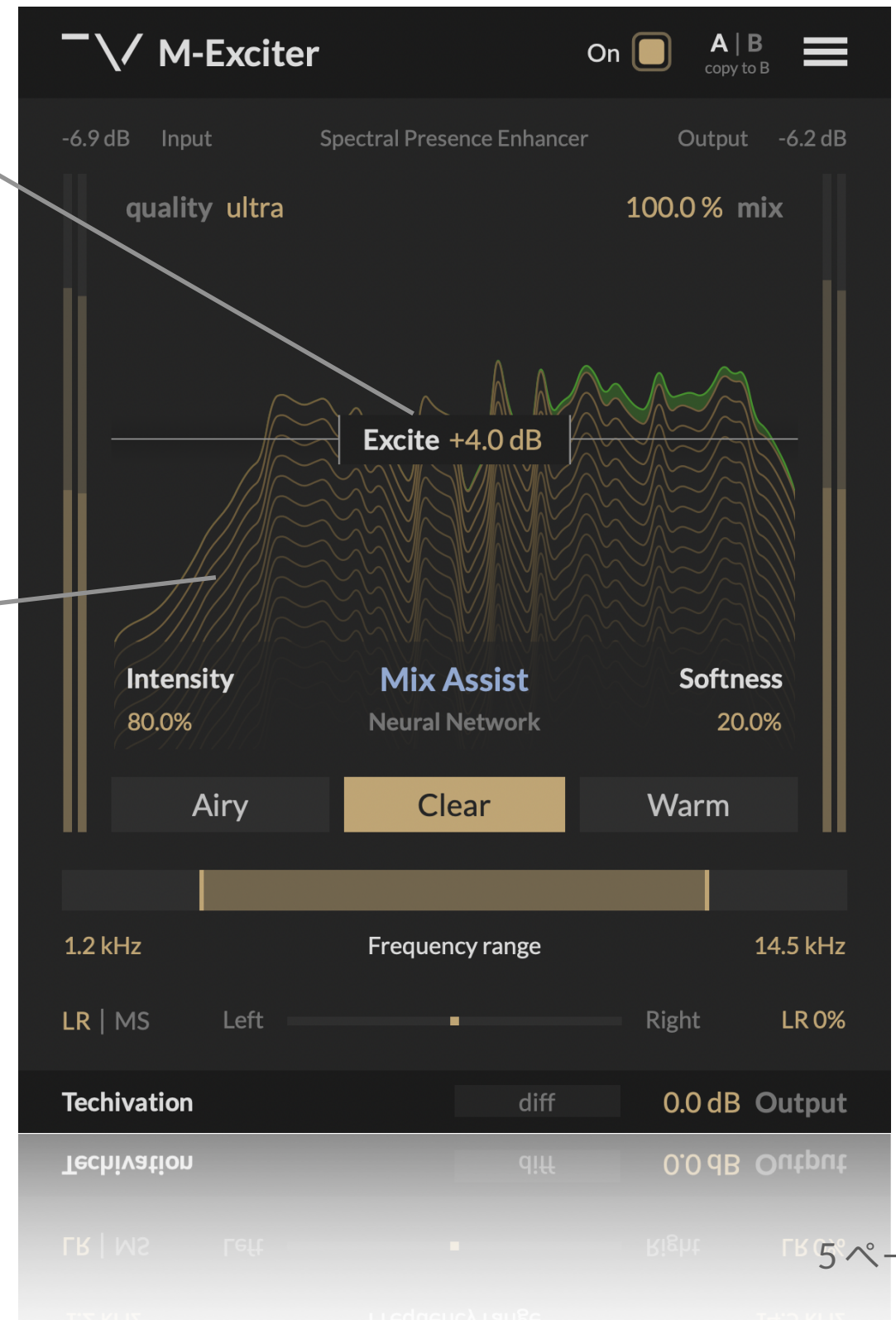
Excite

「Excite」は、選択した周波数範囲で生成される倍音のブースト量をデシベル単位で設定します。Exciteの値を高く設定すると、トラックに存在感と明るさが追加されます。

0.0 dBでは、倍音は生成されますが、ブーストされません。

Spectrum visualiser

内蔵のスペクトラム可視化ツールは、M-Exciterがオーディオに施す変更をリアルタイムで確認できます。入力スペクトラムは金色で表示され、追加された倍音は緑色で表示されます。



Techivation M-Exciter

特徴

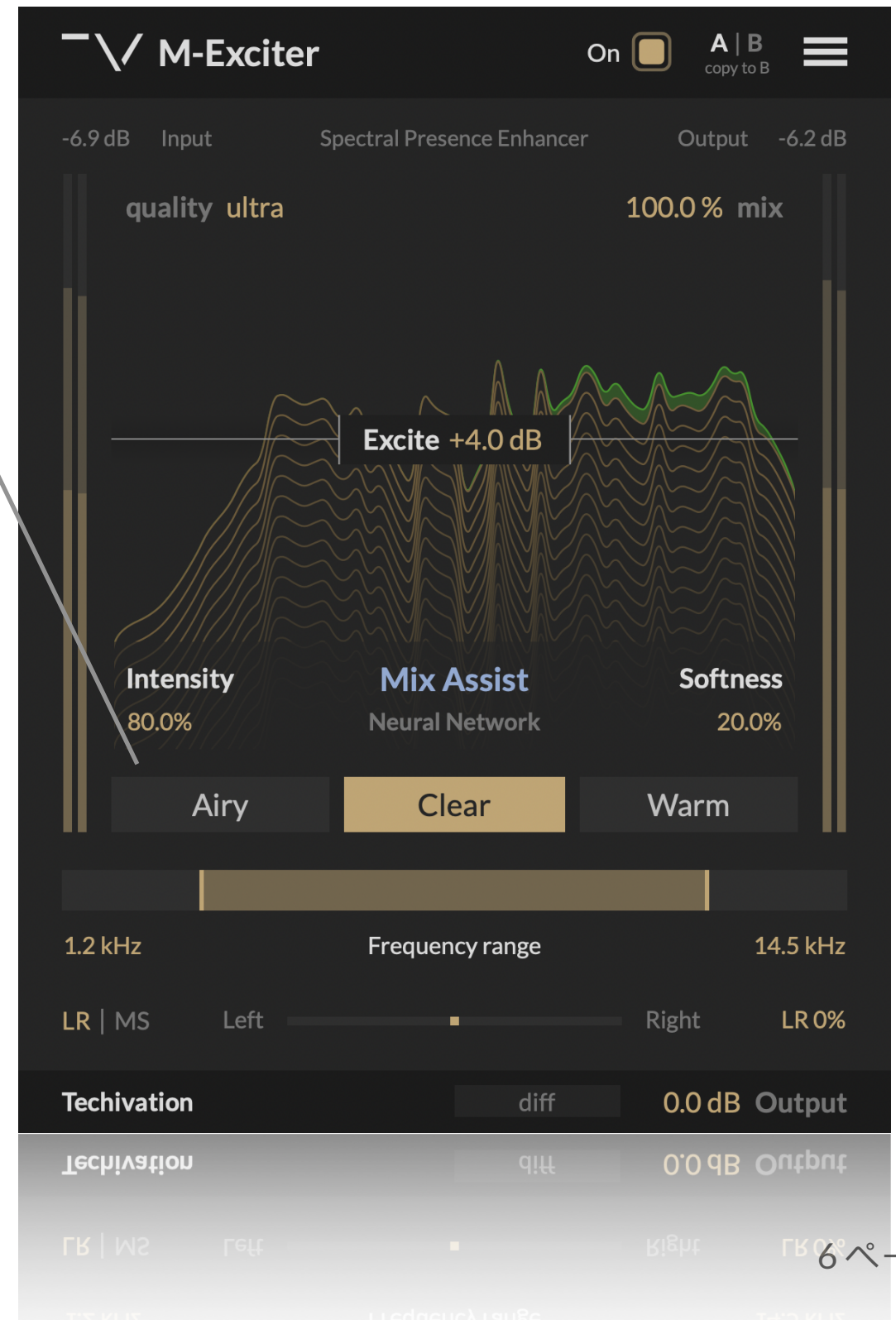
Airy/Clear/Warm

「Airy/Clear/Warm」ボタンを使用すると、プラグインが追加するハーモニックの特性を選択できます。

「Warm」ハーモニックはより強く、際立った特徴を持っています。

「Airy」ハーモニックはより繊細で、息の感じられる質感を持ちます。

「Clear」ハーモニックは他の2つのオプションのバランスを取っており、開放的で豊かなサウンドを提供します。



Techivation M-Exciter

特徴

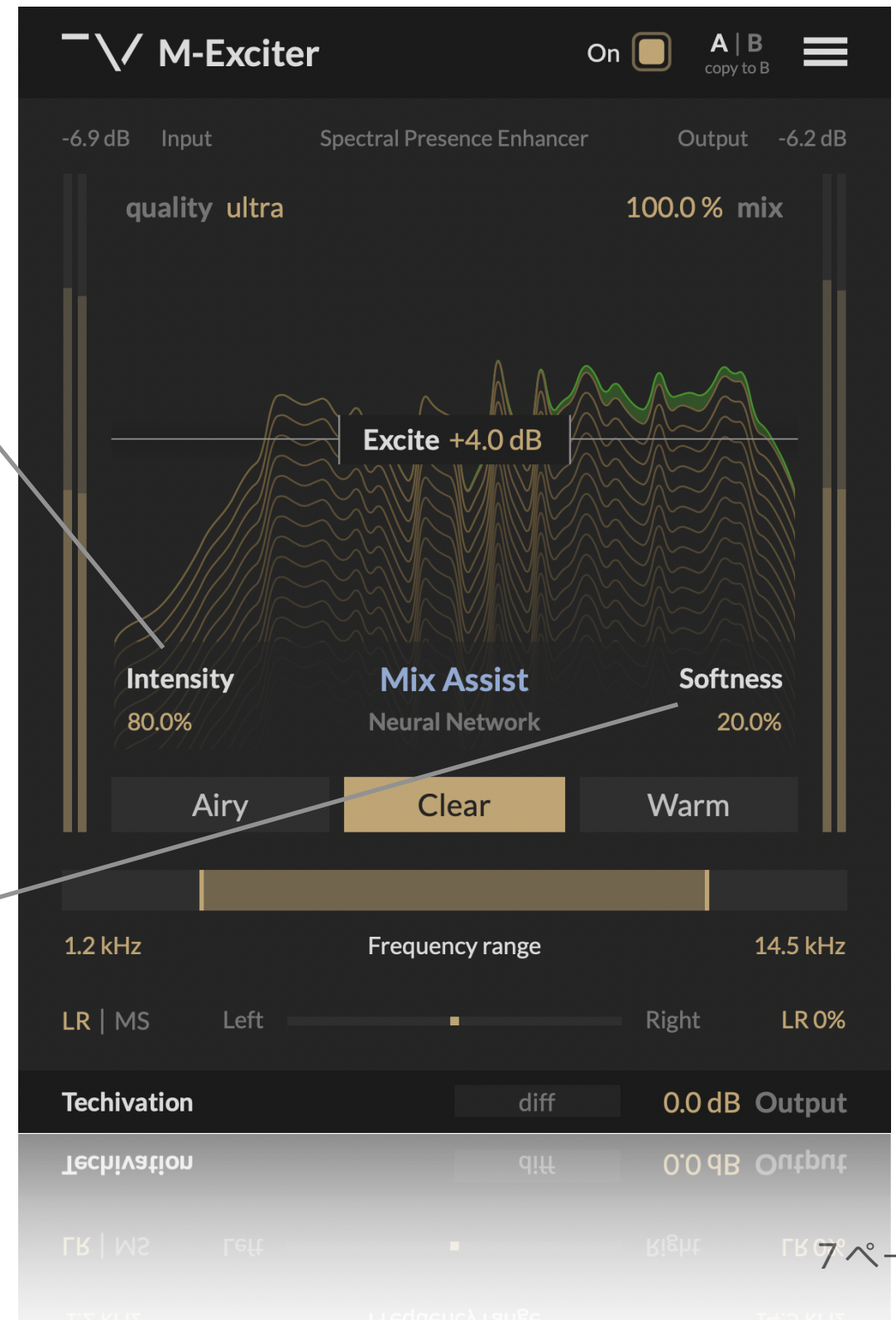
Intensity

「Intensity」は、選択した周波数範囲で生成される倍音の強度を調整します。高い「Intensity」値を設定すると、プラグインが生成する倍音がより濃密で豊かなものになり、低い値ではより控えめな効果が生じます。

Softness

「Softness」は、M-Exciterが選択した周波数帯域に追加できるエネルギーの量を制限します。このコントロールは、ハーモニクスが信号に必要なに応じてのみ追加されるようにし、出力音が粗くまたは硬く聞こえるのを防ぎます。

内部的には、「Softness」はハーモニクスの動的スペクトル抑制の相対的な閾値を設定します。この抑制はM-Exciterによって生成されるスペクトル成分のみに影響するため、出力は元の信号よりも暗くなることはありません。



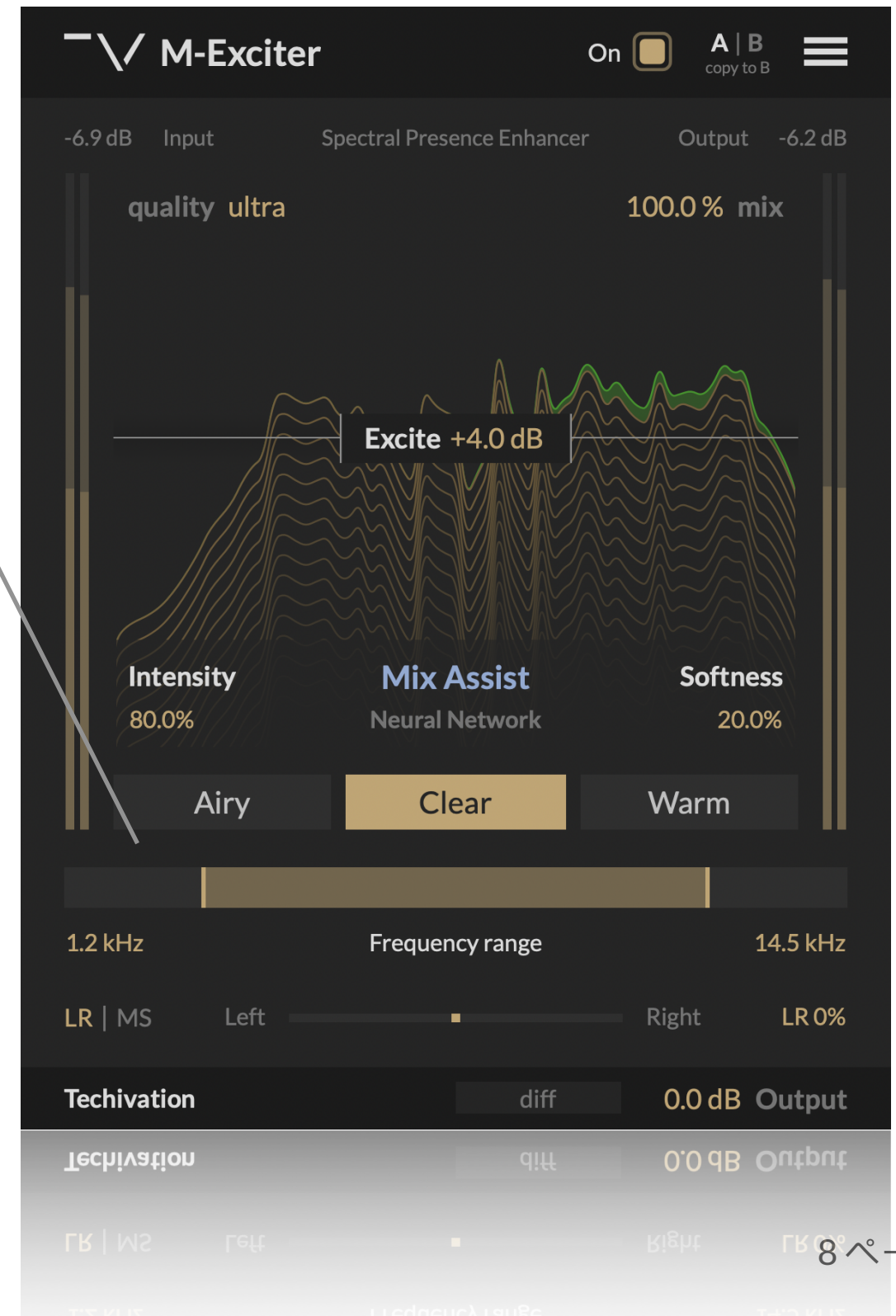
Techivation M-Exciter

特徴

Frequency range 第1部

「Frequency range」(周波数範囲) スライダーを使用して、ハーモニクスが追加される範囲を選択します。これにより、M-Exciterがトラックのプレゼンスと明るさを強化する方法を制御できます。

「Frequency range」スライダーの下限は、M-Exciterによって生成される高周波成分が追加される周波数の上限を決定します。この値を設定する際は、生成されたハーモニクスが元の信号と自然に融合するように注意が必要です。「Mix Assist」を使用すると、トラックのスペクトルプロファイルに基づいて最適な値を自動的に設定できます。



Techivation M-Exciter

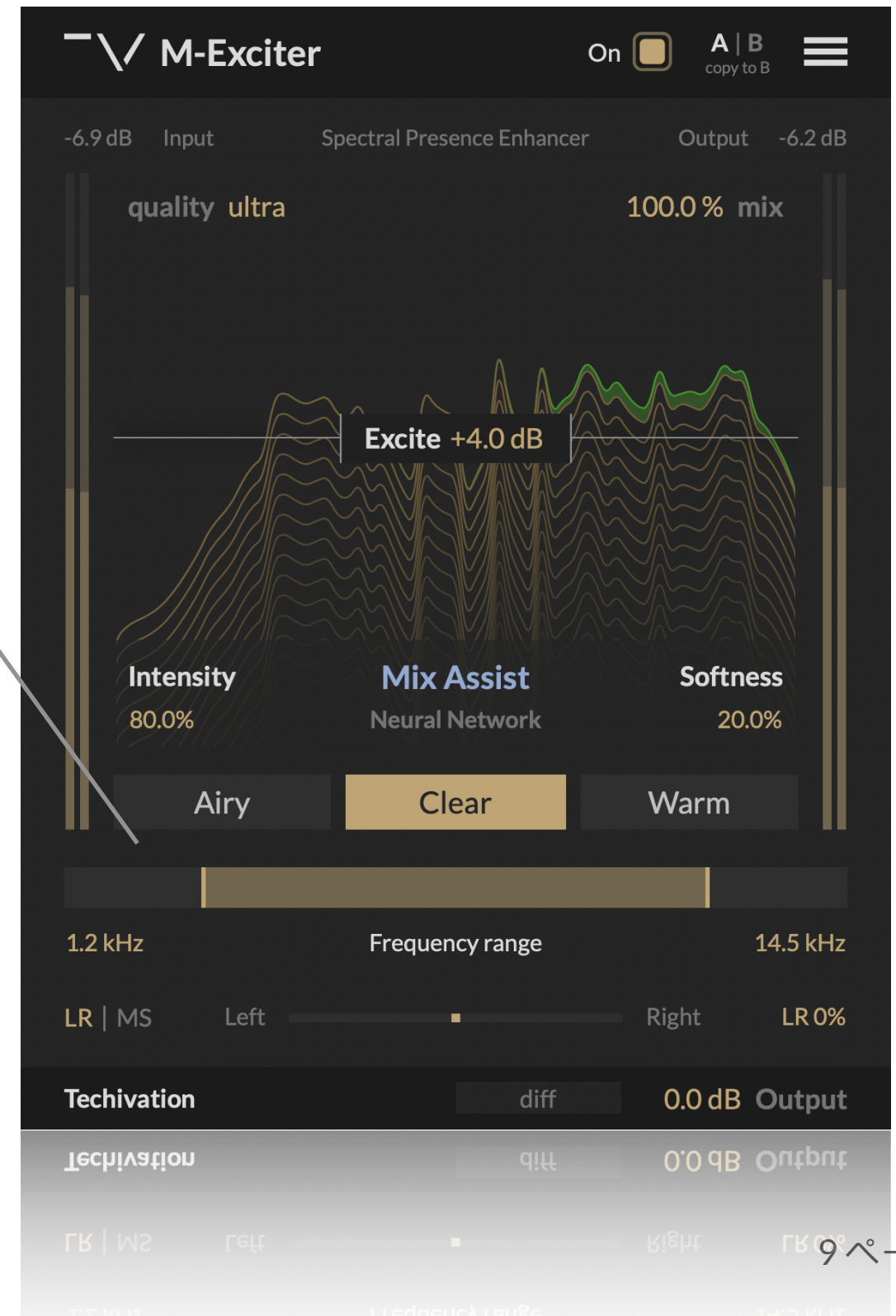
特徴

Frequency range 第2部

「Frequency range」スライダーの上限は通常、最大位置に設定されます。ただし、より暗いサウンドを得るために下げることも可能です。

M-Exciterは入力信号の全周波数帯域を利用して倍音を生成し、その後、選択された「Frequency range」においてのみスペクトルブレンドを行います。これは、「Frequency range」の選択が倍音の生成に影響を与えるのではなく、生成された倍音のうちどの倍音をトラックに追加するかを決定するだけであることを意味します。

追加された倍音のスペクトルブレンドにより、位相の問題が発生せず、過渡応答のパンチが完全に保持されます。

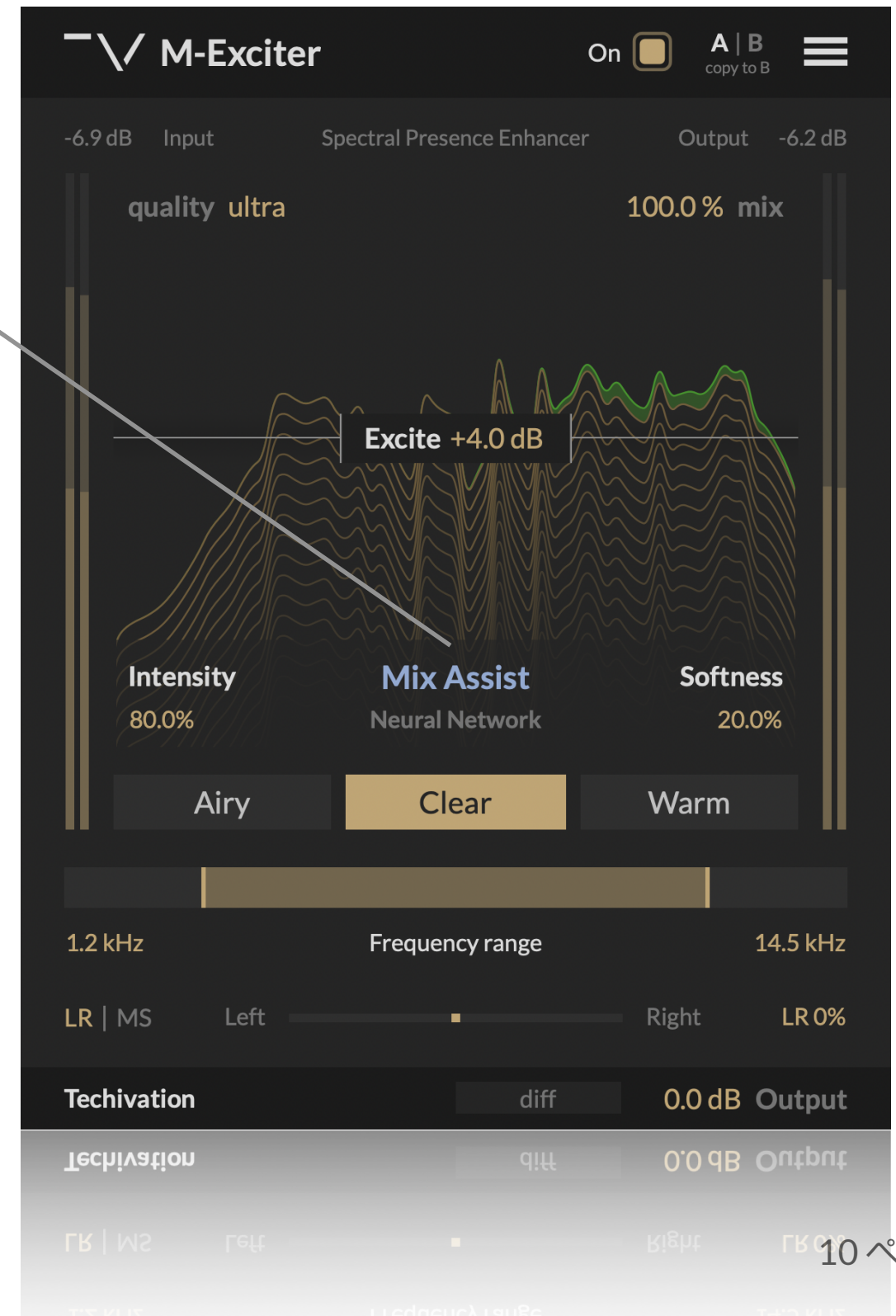


Techivation M-Exciter

特徴

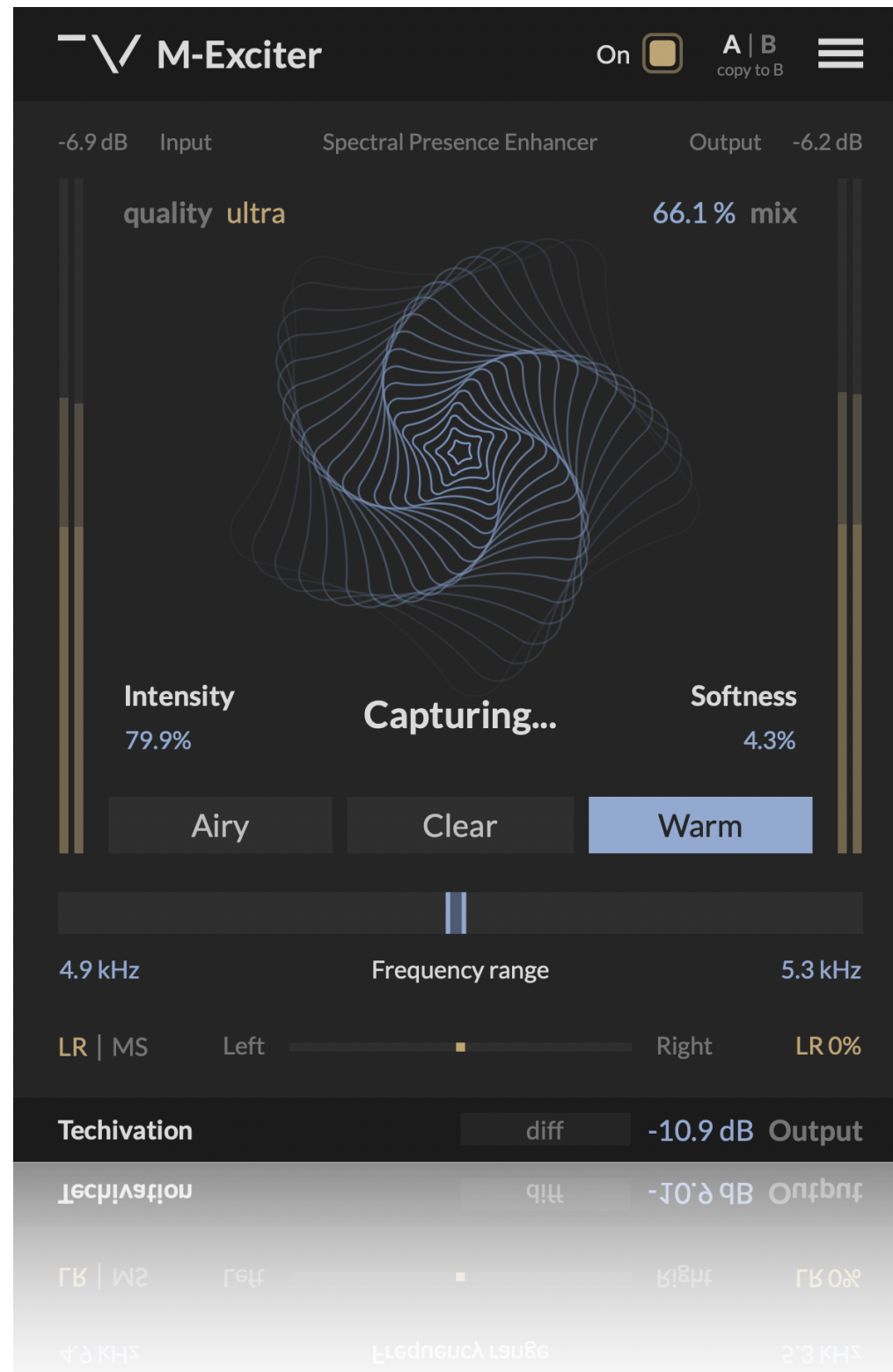
Mix Assist

「Mix Assist」ボタンは、プラグインが入力信号をキャプチャし分析し、処理パラメーターを自動的に最適化します。M-Exciterは分析のために3.5秒間のオーディオをキャプチャします。最適な結果を得るため、キャプチャする際はトラックの最も忙しい部分を選択してください。



Techivation M-Exciter

特徴



Techivation M-Exciter

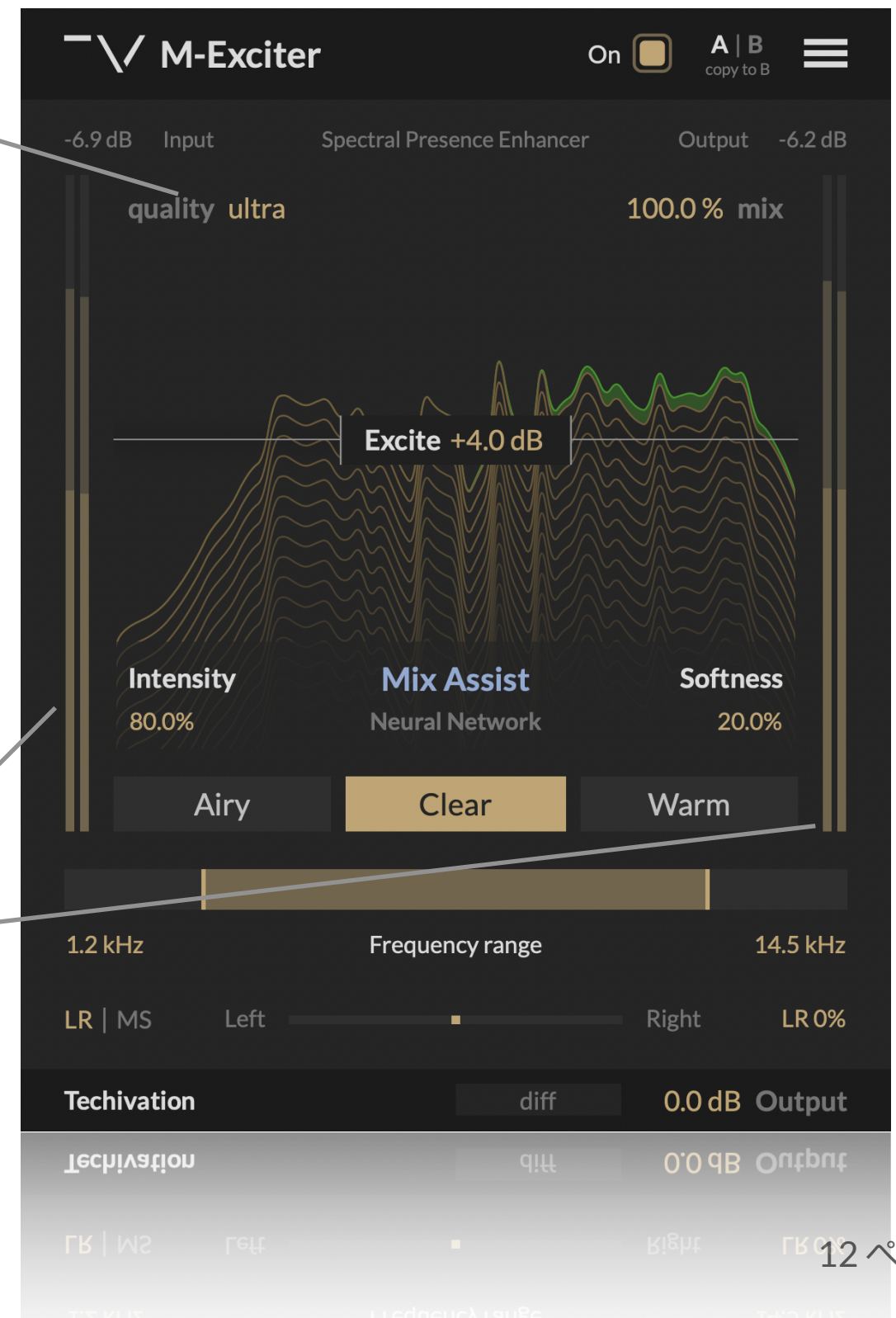
特徴

Quality

「Quality」(品質)をクリックすると、個々のニーズとシステム性能に応じて最適なオーバーサンプリング設定を選択できます。これにより、処理能力と音質とのトレードオフをバランスよく調整できます。高いオーバーサンプリングレートはより良い結果を提供しますが、同時により多くの処理リソースを必要とします。したがって、オーバーサンプリングの品質を選択する際は、システムの可用な計算能力を考慮し、効率的な動作と最適なパフォーマンスを確保するようにしてください。

Input-Output Level Meters

入力と出力のメーターは、信号の処理前と処理後のオーディオレベルをリアルタイムで表示します。



Techivation M-Exciter

特徴

Mix

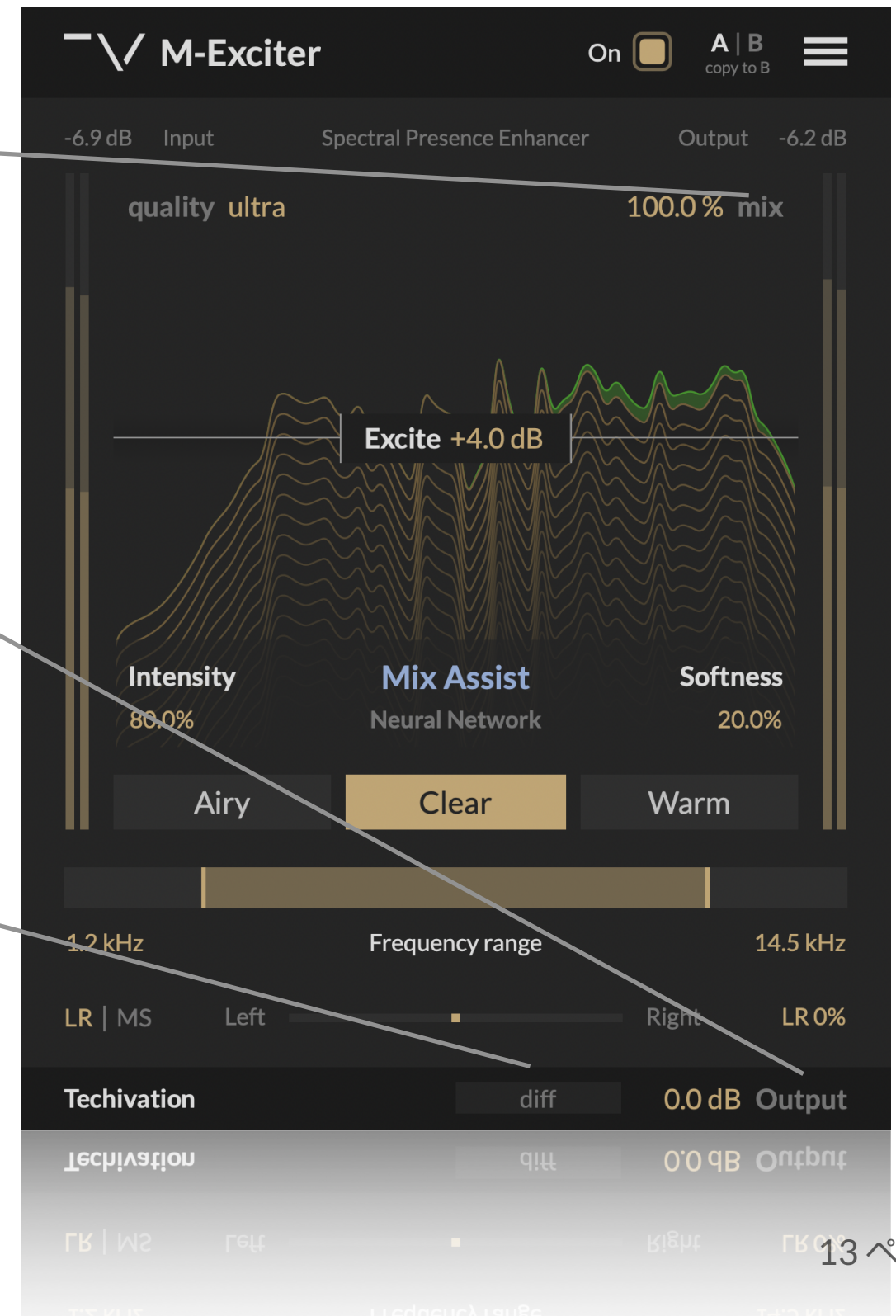
「Mix」(ミックス)コントロールを使用すると、処理済みの信号と元の信号をブレンドすることができ、並列処理に素早くアクセスできます。

Output

「Output」は、処理された信号に適用されるクリーンゲインの量を調整します。

Diff

「Diff」ボタンを使用すると、処理済み信号とオリジナル信号の差分を聞くことができます。これにより、プラグインが追加したスペクトル成分を音で確認でき、パラメーターの微調整がより容易になります。

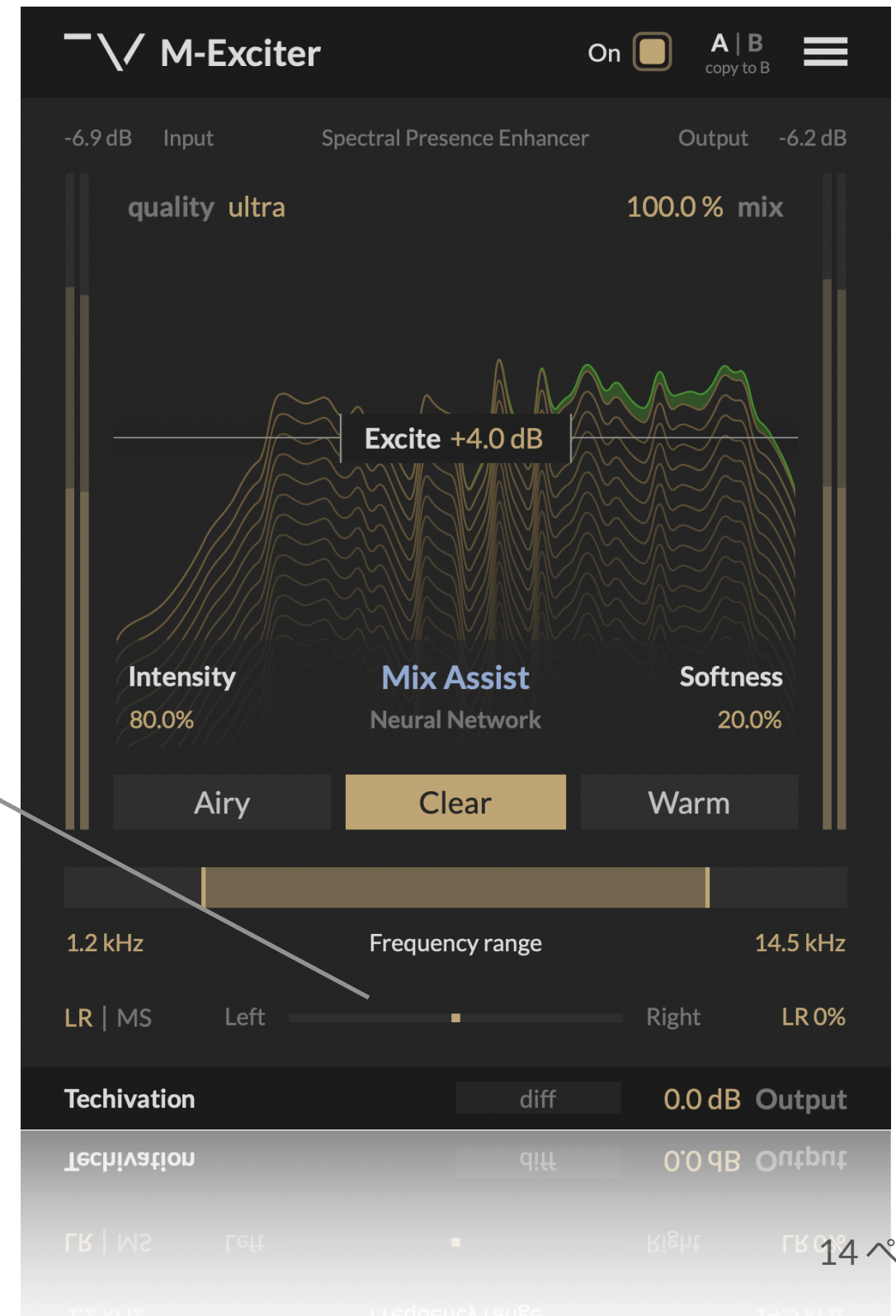


Techivation M-Exciter

特徴

Left-Right / Mid-Side

M-Exciterの「Left-Right / Mid-Side」セクションでは、LR（左右）モードとMS（ミッド・サイド）モードの間で処理を切り替え、プラグインの効果のバランスをステレオチャンネルに適用する方法を制御できます。LRモードでは、プラグインは左チャンネルと右チャンネルを独立して処理します。トラックのステレオバランスを保持する必要がある場合は、処理をMSモードに切り替えてください。モードを切り替えるには、バランススライダーの左側にある「LR | MS」をクリックし、スライダーをドラッグするか、ダブルクリックしてパーセンテージ値を入力することで、効果の量を設定できます。



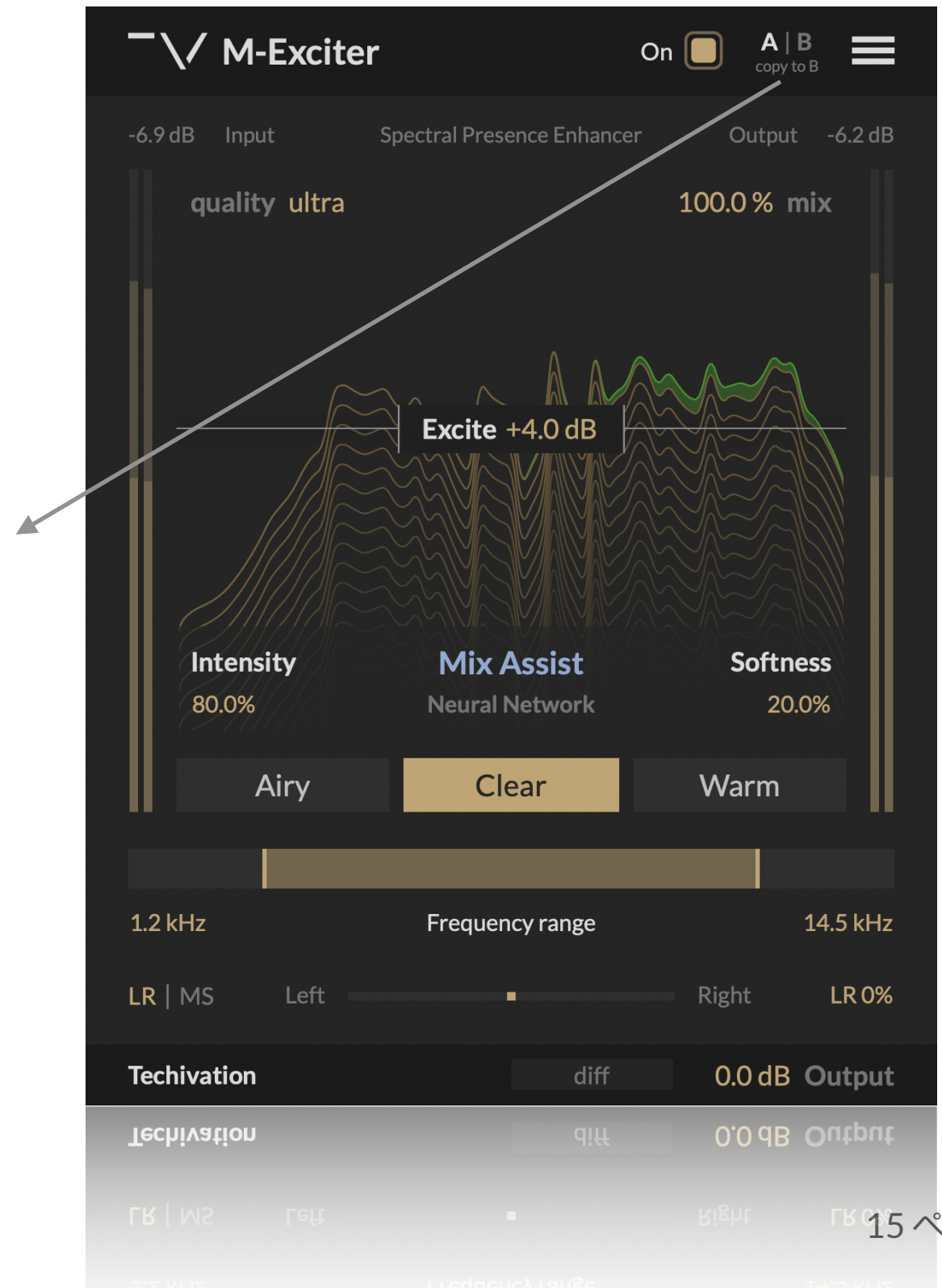
Techivation M-Exciter

特徴

A と B の比較

A/Bボタンは、異なるオプションを比較し、オーディオ処理のニーズに最適な設定を見つけるための便利な方法を提供します。クリックするだけで、同じ処理チェーンの2つの異なるバージョンを切り替えて結果を比較できます。さらに、「Copy A to B」と「Copy B to A」機能を使用すると、一方のバージョンからもう一方に設定をコピーし、その効果を比較することで、小さな調整や変更を迅速にテストできます。

A/Bボタンと「コピー」機能を組み合わせて使用することで、処理の微妙な違いを効率的に評価し、最適なアプローチを選択するための情報に基づいた判断が可能です。この効率的なワークフローは時間と労力を節約し、ミックスの創造的な側面への集中を可能にします。



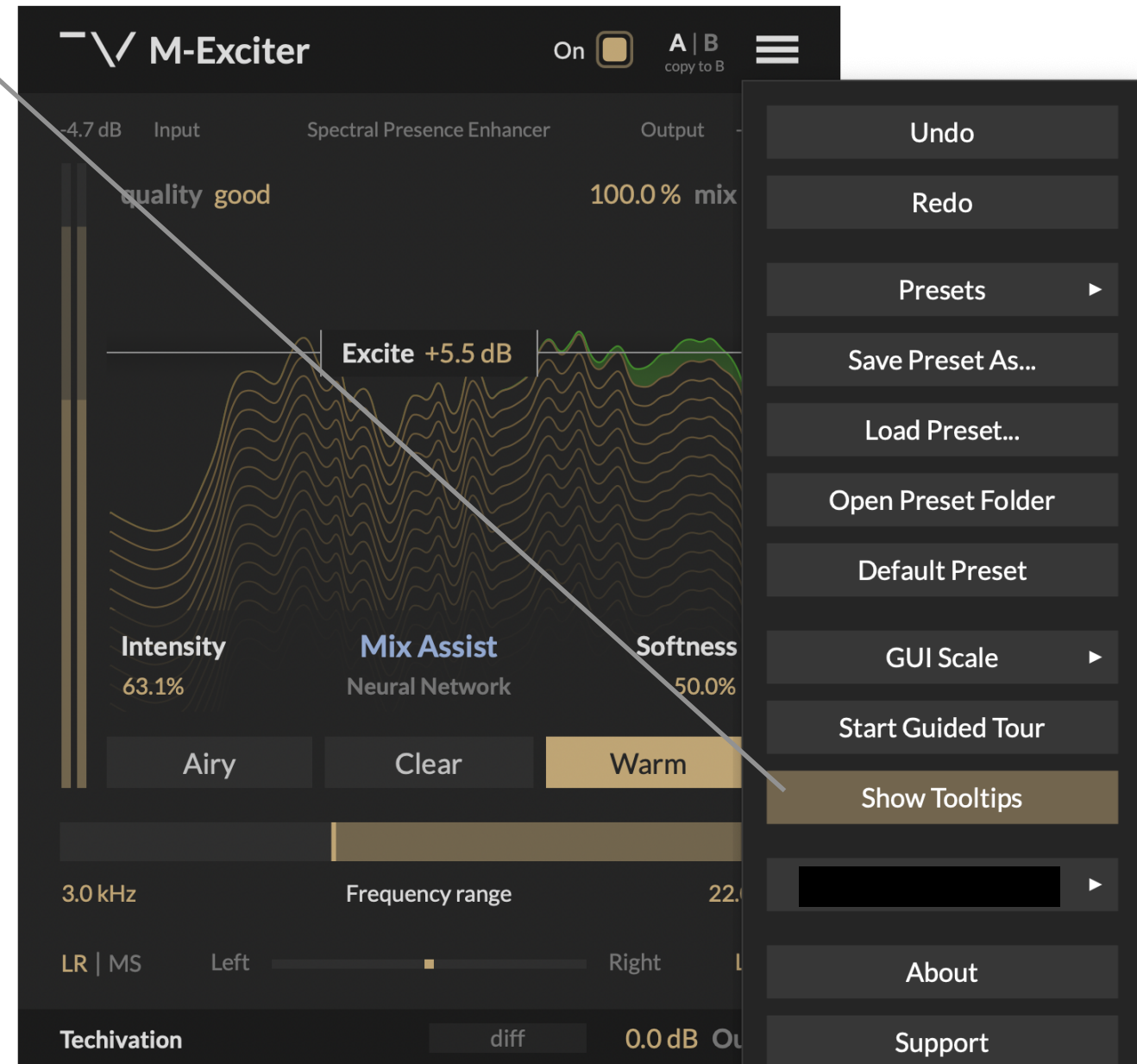
Techivation M-Exciter

特徴

Tooltips

M-Exciterには、プラグインのメニューから有効化または無効化できる便利な「ツールチップ」オプションが搭載されています。このオプションを有効にすると、マウスを特定のセクションの上にホバーさせただけで、ユーザーインターフェースの各部分の簡単な説明が表示されます。ツールチップは、プラグインのさまざまなコントロールや設定について迅速に学ぶための優れた方法であり、インターフェースを効果的に操作しやすくします。

各パラメーターについて、その機能、範囲、およびオーディオ信号への影響に関する役立つ情報を提供します。ツールチップオプションを有効にすることは、ワークフローを高速化し、M-Exciterプラグインとの作業を容易にする素晴らしい方法です。特定のコントロールの役割が不明な場合は、マウスをその上にホバーさせるだけで、迅速で有益なツールチップが表示されます。



Techivation M-Exciter

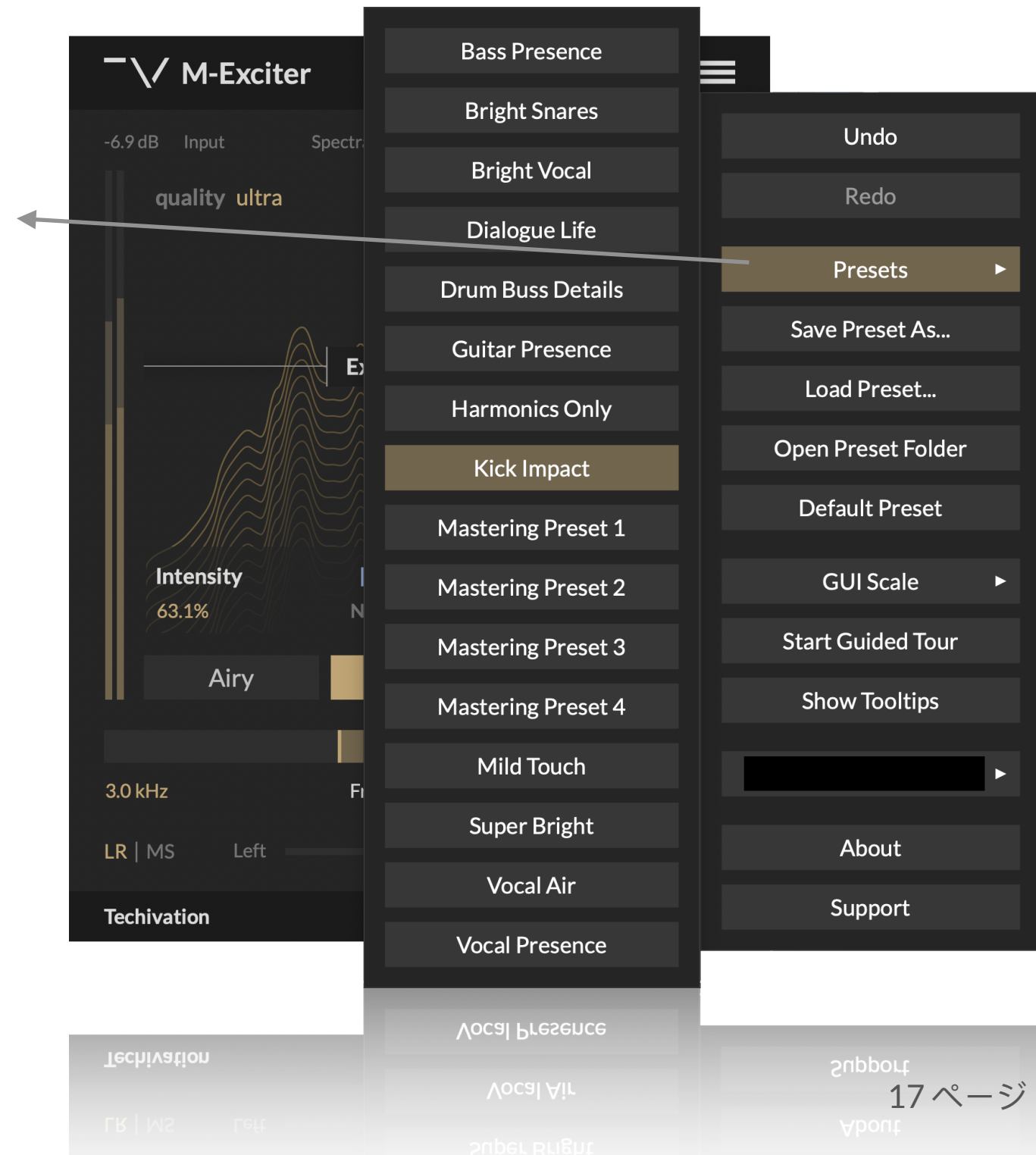
特徴

Presets

プラグインは、既存のプリセットをロードする利便性に加え、画面右上にあるメニューを使用して独自のカスタムプリセットを作成し保存する機能を提供します。

この機能により、特定のミキシングニーズに合わせた多様な設定を迅速にアクセスし適用することができ、ワークフローを効率化し、オーディオ処理タスクの統一されたスタートポイントを提供します。

さらに、独自のカスタムプリセットを保存することで、異なるプロジェクト間で好みの設定を簡単に呼び出すことができ、オーディオ制作における一貫性と効率性を確保できます。

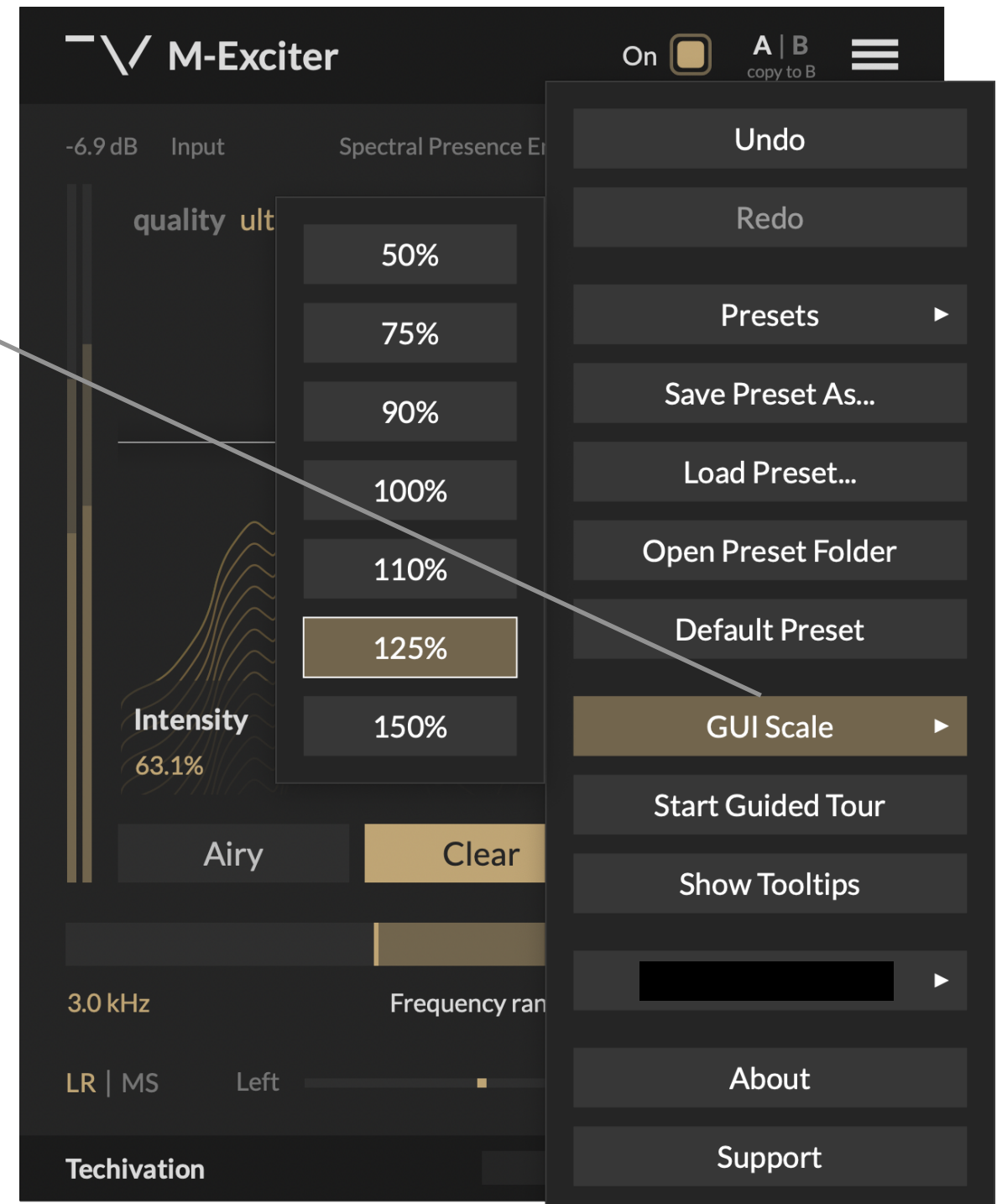


Techivation M-Exciter

特徴

GUI Scale

M-Exciterのインターフェーススケーリング機能により、GUIのサイズを好みに合わせてカスタマイズし、ワークフローを最適化できます。50%から150%までのスケーリングオプションが用意されており、視覚的スタイルや作業スタイルに合わせてインターフェースをパーソナライズできます。この機能の優れた点の一つは、選択したスケーリング率に関わらず、プラグインのビジュアル品質が一致したまま保たれることです。これにより、インターフェースは拡大または縮小しても、好みの表示サイズに合わせても、クリアで読みやすい状態を維持します。さらに、M-Exciterのインターフェーススケーリング機能は、Retinaディスプレイを含むハイエンド品質のモニター向けに最適化されており、多様なデバイス上でプラグインが美しく表示され、信頼性の高いパフォーマンスを発揮します。



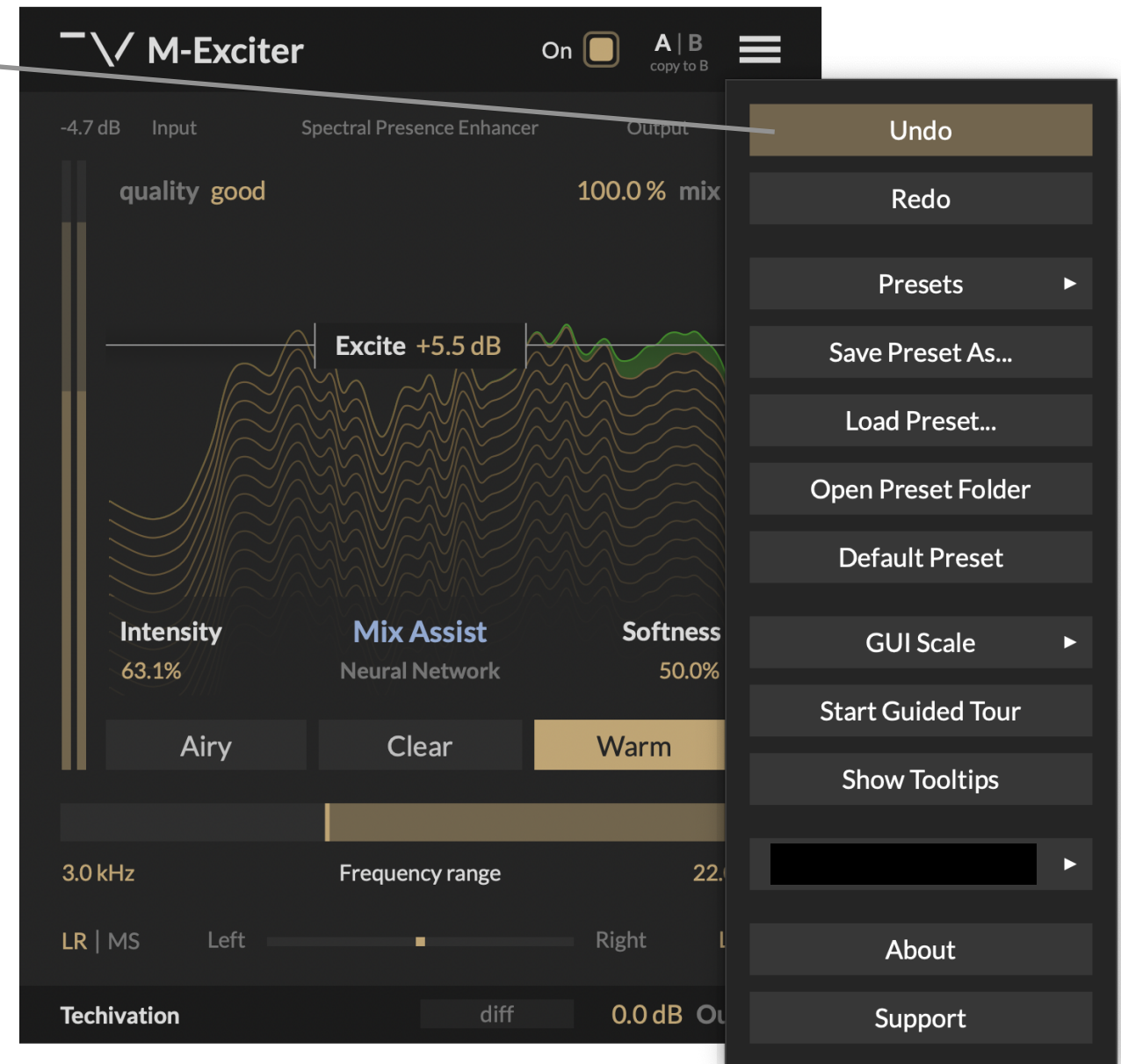
Techivation M-Exciter

特徴

Undo/Redo

M-Exciterプラグインには、便利な「Undo」と「Redo」機能が標準搭載されており、オーディオ処理作業中の安心感をさらに高めます。これらの機能により、以前の設定に戻すことや、誤って行った変更を元に戻すことが容易になり、時間節約と貴重な調整を失うストレスを軽減できます。

「Undo」と「Redo」オプションは、オーディオを永久に変更する心配なく、さまざまな設定や構成を試すことができます。さらに、この機能はワークフローを向上させ、効率的な方法で後戻りして代替の処理経路を探索する手段を提供し、オーディオ制作におけるより適切な判断を下すことを可能にします。



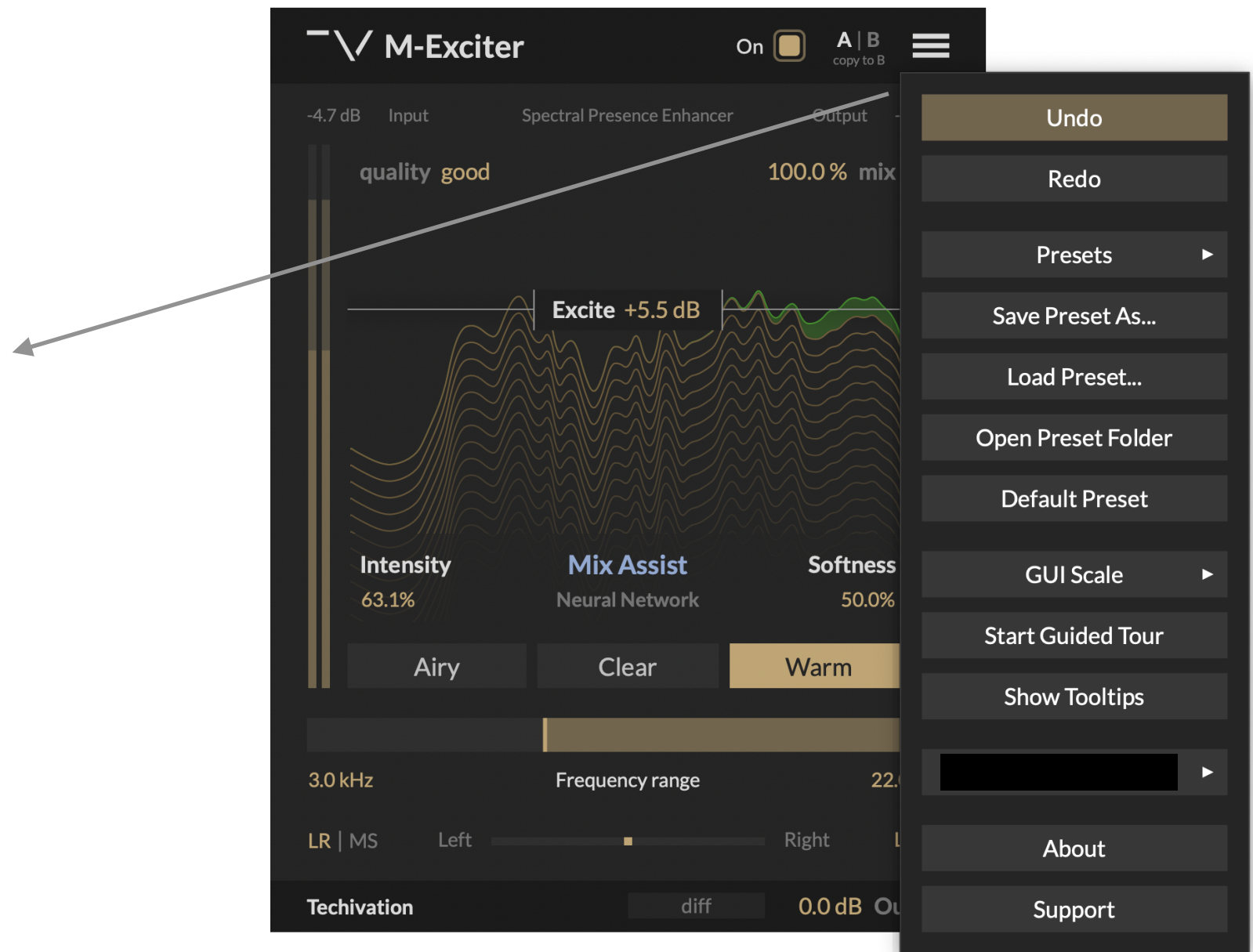
Techivation M-Exciter

特徴

内部メニュー

便利な機能のクイックメニュー：

- Undo
- Redo
- Presets
- Save Preset As...
- Load Preset...
- Open preset folder
- Default Preset
- GUI Scale
- Start Guided Tour
- Show/Hide Tooltips
- [Eメール]/Sign in
- About
- Support



Techivation AI-Compressor

互換性

プラグインフォーマット: VST, VST3, AU, AAX.

対応プラットフォーム: macOS インストーラーは10.15 (Catalina) 以降をサポートします。

Windows 7以上。64ビットのみ

対応DAW: Ableton Live, Logic Pro, Avid Protools, FL Studio, Cubase, Nuendo, Reaper, などの主要なDAWソフトが発売されている。

活性化

M-Exciter は、弊社のウェブサイトからライセンスを購入し、弊

社の条件に従ってアクティベートする必要があります。弊社からライセンスを購入するとすぐに、プラグインにサインインした後、自動的にTechivationアカウントがプラグインを有効化します。1つのライセンスを購入された方は、同時に最大2台のマシンでプラグインを使用することができます。

サポート

サポートに関するお問い合わせは、techivation.com/supportをご覧ください。

権利の詳細については、techivation.com/terms-conditionsを チェックしてください。

ご不明な点がございましたら、Eメール (info@techivation.com) または techivation@gmail.com までお気軽にお問い合わせください。

インストール

M-Exciter のライセンスを購入すると、プラグインにサインインしてアクティベートすることができ、生涯使用することができます。

ソフトウェアのダウンロードはサインアップ/購入時に提供されますが、いつでもTechivation.comで最新のソフトウェアアップデートを入手できます。

ダウンロード後、ファイルを解凍し、お使いのシステムに応じてMacまたはPCのインストーラを選択してください。(警告：PC用のファイルをMacで実行したり、その逆はしないでください)。

- Mac PKGインストーラーをダブルクリックし、指示に従ってください。
- PC/Windows: ファイルの内容を解凍します。セットアップファイルをダブルクリックし、指示に従ってください。

Techivation AI-Compressor

アンインストール場所

MAC OS

AU: /Library/Audio/Plug-ins/Components/

VST: /Library/Audio/Plug-ins/VST/

VST3: /Library/Audio/Plug-ins/VST3/

AAX: /Library/Application Support/Avid/Audio/Plug-Ins/

その他のデータ: ~/Library/Application Support/Techivation

WINDOWS

VST: Custom path from installer

VST3: \Program Files\Common Files\VST3\

または \Program files(x86)\Common Files\VST3

AAX: \Program Files\Common Files\Avid\Audio\Plug-Ins\

その他のデータ: C:\ProgramData\Techivation 注意：このフォルダ

は隠しファイルなので、まず隠しファイルを見るように設定を変更してください』。